

始



1424
323

大正十年度業務工程報告

福井縣工業試驗場

1424
323

大正十年度業務工程報告

福井縣工業試驗場

14-323
12A

大正十年度業務工程報告

目次

緒言.....	一	塩瀬羽二重製織.....	一三
「フハンシージョウゼット」試織.....	五	解織試織.....	一四
「ジョウゼット」製織.....	五	同上試織.....	一五
「パレスクレープ」試織.....	六	糸織試織.....	一五
佛蘭西縮緬製織.....	六	袴地試織.....	一六
「ラデアムシルク」試織.....	七	輪奈糸應用織物試織.....	一六
雲井縮緬試織.....	七	格子織試織.....	一七
變化織試織.....	七	横紹織製織.....	一七
錦紗縮緬製織.....	九	縦紹織製織.....	一八
小濱縮緬製織.....	一〇	同上試織.....	一九
畝縮緬試織.....	一〇	紗織試織.....	一九
變り縮緬試織.....	一一	緞紹試織.....	二〇
綾羽二重試織.....	一二	夏袴地試織.....	二〇
羽二重試織.....	一二	袴地試織.....	二一
縞羽二重製織.....	一三	絹綿羽二重試織.....	二一

大正
11. 6 27
内交

柞蠶絹交織	二二
絹袖試驗	二二
同上試織	二三
同上試織	二四
吉野入絹袖試織	二四
畝織絹袖試織	二五
柞蠶絹紡織試織	二五
同上試織	二六
學生服地製織	二七
綿織試織	二八
綿緞子試織	二八
輪奈糸織試織	二八

暗室用窓掛地試織	二九
人造絹糸應用織物試織	三〇
麻織試織	三〇
刺繡機ノ應用	三一
機械ノ増設	三一
研究生ノ養成	三一
地方當業トノ聯絡	三二
依頼加工	三二
參觀人調	三六
職員管内出張調	三七
職員管外出張調	三八
場員職工研究生	三九

大正十年度業務工程報告

福井縣工業試驗場

緒言

大正十年度ノ本縣輸出絹織物界ハ前年度不況ノ後ヲ受ケ其ノ狀態ナ持續セリト雖モ獨リ絹袖ハ新春以來商勢盛況ニシテ本縣斯界ヲ風靡セントスル機運ニ向ヒ四五ノ頃其ノ頂點ニ達シタリ羽二重縮緬類ハ八九月ニ至リ一時活氣ヲ帶ヒタレモ本年度ヲ通シ不況裡ヲ脱スルコト能ハサランテ遺憾トス之ニ反シ内地織物ハ好況ニシテ産額著シク増加シ輸出綿布又有望ナル前途ヲ示シテ十年度ヲ送リタリ輸出絹織物ノ商況前述ノ如クナレモ本縣絹織物同業組合ノ統計ニ據レハ大正十年中ノ織物總産額ハ尙且ツ一億一千五百餘萬圓ニ達シ全年末組合員數一千九百餘名、機臺數三萬二千餘臺、職工數二萬餘名ト算セラレ此間ニ處シ本場ハ既設機械器具ノ機能及所定場員ノ力ノ及フ限リ本縣染織工業ノ改善ニ努メンモノト志シ強燃絲應用織物、羽二重、絹袖、搦織等ノ製織、綿布類ノ整理其他精練、染色、刺繡等ノ試驗ヲ行ヒ主動的或ハ他動的ニ當業者ニ利便ヲ與ヘ相當ナル成績ヲ舉クヘク苦心セリ斯様ニ試驗セル十年度中ノ總件數五百七十二件、指導、鑑定、質疑及調査件數六百九十五件ナリ今此等ノ數字及運轉資金收支ニ付前年度ト比較スルコト次表ノ如シ

年 度	絲類試驗		布類試驗		指導、鑑定、質疑 調 查 件 數	運 轉 資 金
	件 數	數量(匁)	件 數	點 數		
大正九年度	一〇三	三四三、二八	四八二	九、五八八	七四三	一、六二二
大正十年度	九六	二六三、一四五	四七四	一三、五八七	六九五	一、六〇九
比較	減	五	八	一	四八	四四七
增	一	八一、〇七三	一	三、九九九	一	三二六

備考 運轉資金ノ收支ハ圓未滿ハ切捨トシ收入中ヘハ預金利子及繰越金ヲ算入セス
 前表ニ見ルカ如ク糸類試験件數及數量、布類、試験件數、指導、鑑定、質疑調査件數ニ於テ前年度ヨリ
 減少セリト雖モ布類試験點數、運轉資金收入ニ在リテハ増加シ其ノ支出又隨テ増加セリ
 本年度運轉資金總收入(預金利子繰越金算入)ハ參萬九拾五圓、圓未滿切捨以下之ニ(全シ)コシテ之ヲ前年
 度ノ貳萬參千八百九拾壹圓ニ比スレハ六千貳百四圓ノ增收トナリ大正十一年三月現在其ノ棚卸ノ結果貳
 萬四千參圓ヲ前年度同期ノ貳萬九百九拾三圓ニ比スレハ三千拾圓ノ増加トナル
 以上ハ本場業務ノ大體ヲ略說セシニ過キス其ノ内容ノ詳細ニ就テハ左ニ之ヲ掲出セントス

大正十年度業務概要月別表

月 別	糸類試驗		布類試驗		指導、鑑定、質疑 調 查 件 數	運 轉 資 金
	件 數	數量(匁)	件 數	點 數		
十年四月	七	一七、四五〇	四七	一、二四九	五六	二、三二、七三〇
入						八八、二二〇
支						二、三二、七三〇
出						八八、二二〇

同五月	九	八一、七〇	三三	七〇〇	七二	一、五八七、一五〇	一、五九九、二一〇
同六月	五	八、五〇〇	七〇	六三	一〇三	一、〇〇七、七八〇	三二五、〇八〇
同七月	五	三、七五〇	二四	一、七五四	五四	一、九七四、六四〇	九九九、〇〇〇
同八月	五	五、七四〇	三三	二、四七二	四七	一、〇九五、一八〇	三五一、六五〇
同九月	二	二、一五五	三七	一、七九九	四四	一、六九六、二九〇	一、〇〇五、三四〇
同十月	八	八、四〇〇	四五	八六三	四三	一、八五七、四一〇	三八四、五五〇
同十一月	九	二九、〇七〇	四一	七九五	六〇	八九〇、九三〇	一、〇三〇、六七〇
同十二月	二	一六、三〇〇	四八	六九七	五一	九三二、二六〇	一、九八三、九九〇
十一年一月	二	六五、四四〇	二八	六六八	四九	七三三、七五〇	二四一、〇一〇
同二月	九	二五、二八〇	三六	一、〇二二	五七	六六九、六三〇	一、八九四、〇〇〇
同三月	八	六二、五二〇	三三	九七八	六〇	一、四八二、五三〇	三四〇、九七〇
同四月	一	一	一	一	一	一	九、〇五〇
計	九六	二六二、一四五	四七四	一三、五八七	六九五	一、六〇九、三三〇	一、一〇〇、六九〇
平均	八、一六	二一、八四五	三九、五	一、一三三	五七、九	一、三三四、九四三	九一六、八九〇

備考

一、前記運轉資金收入壹萬六千拾九圓參拾貳錢ノ外預金利子八百六拾圓四拾四錢及壹萬參千貳百拾五圓貳拾六錢四厘ノ繰越金アルヲ以テ運轉資金總收入ハ參萬九拾五圓貳錢四厘トス

一、前表記載ノ事項ハ總テ完了セルモノ、ミテ摘録シ其繼續中ニ係ル試驗ハ之ヲ完結ノ月ニ讓ル

一、同種性質ヲ帶ヒタル試驗事項ヲ一件トシ件數ヲ定メタリ故ニ其内容ノ難易繁榮ノ差自一様ナラス

一、切類ノ試驗ハ巾ノ廣狹長ノ長短種々アルモノ便宜一疋一反或ハ一切ヲ一点トシ數量ヲ算出セリ

即チ本年度中試驗セル糸類九拾八件貳百六十二貫百四拾五匁布類四百七十四件一萬三千五百八十七点指
導鑑定質疑及調査件數六百九十五件運轉資金總收入金參萬九拾五圓支出金壹萬千貳圓ニシテ
大正十一年三月現在運轉資金棚卸ノ結果左ノ如シ

現	金	一八、二四〇、九三四
原料	在庫品	三九七、五六〇
仕掛	物品	二、三〇〇、〇〇〇
製	品	三、〇六五、一六〇
計		二四、〇〇三、六五四

各種ノ試験

備考

前記簿籍に収入金額六千九百九拾貳圓貳拾貳圓外預金利息八百六拾圓四拾四錢及壹萬參千貳百拾五圓貳拾貳圓四厘計金總收入參萬九拾五圓貳錢四厘トス

前記簿籍に支出金額六千九百九拾貳圓貳拾貳圓外預金利息八百六拾圓四拾四錢及壹萬參千貳百拾五圓貳拾貳圓四厘計金總支出參萬九拾五圓貳錢四厘トス

一、國庫券ノ試驗一市ノ試驗事項ニ付テハ、件數ヲ定メテ、故ニ其内容ノ難易等參照ノ差自存ナラス

一、國庫券ノ試驗一市ノ試驗事項ニ付テハ、件數ヲ定メテ、故ニ其内容ノ難易等參照ノ差自存ナラス

即チ本年雙中試分々、華銀九拾八件、圓幣百六十二件、百四拾五匁布類四百七十四件、一萬三千五百八十七匁布類、及洋布類六百九十九件、洋物類金總收入參萬九拾五圓貳錢四厘計金總支出參萬九拾五圓貳錢四厘計

大正十一年一月現在簿籍金總收入結果左ノ如

現	金	一八、四〇、九三四		
原	在	庫	品	二九、七五六
仕	掛	品	物	三、三〇、〇〇〇
資	産	品	物	三、〇五、〇六〇
計				二四、三、六五四

本織物ハ普通「ジヨウゼツト」ノ左右ノ強燃糸ニ更ニ一本ノ無燃糸ヲ引揃ヘテ組織セシメ以テ一種ノ光澤アル「ジヨウゼツト」ヲ得ムト欲シ試織セルモノナリ

「フハンシージヨウゼツト」試験

原 料 經 糸 十四中二本合、撚數左右共一米三千三百回及二本合無燃糸
緯 糸 全 上

水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、膠三匁、絹糊十五匁「ロート」油少量

箴一寸間五十五枚一羽四本通、打込數一寸間百五本

巾二尺二寸、長八丈、量目百十匁

巾二尺一寸、長七丈五尺、量目二百匁

巾一尺九寸、長六丈五尺、量目百五十五匁

壽式力織機

本織物ハ普通「ジヨウゼツト」ナリ

原 料 經 糸 十三中二本合、撚數左右共一米三千二百回

緯 糸 全 上
水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、絹糊十八匁「ロート」油少量

箴一寸間六十枚一羽二本通、打込數一寸間百十本

巾二尺二寸、長十三丈五尺、量目百五十匁

巾二尺一寸、長十三丈、量目二百八十匁

仕上 巾一尺八寸、長十二丈、量目二百十匁
機臺 宇野式力織機

「パレスクレープ」試織

本織物ハ當業者ノ依頼ニヨリ試織セルナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
緯 糸 十四中二本合、撚數左右共一米二千五百回
糊 付 水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、絹糊十匁、「ロート」油少量
密 度 箆一寸間百二十枚、一羽二本通、打込數一寸間百三十本
整 經 巾二尺五分、長十四丈五尺、量目二百三十匁
織 上 巾二尺、長十四丈、量目三百五十匁
仕 上 巾一尺八寸五分、長十三丈六尺、量目二百七十四匁
機臺 壽式力織機

佛蘭西縮緬製織

本織物ハ普通ノ佛蘭西縮緬ナリ

原 料 經 糸 十三中二本合
緯 糸 十三中二本合、撚數左右共一米三千百回
糊 付 前者ニ全シ
密 度 箆一寸間百枚、一羽二本通、打込數一寸間百三十本
整 經 巾三尺五分、長十三丈、量目二百八十匁

織 上 巾三尺、長十二丈五尺、量目五百五十匁
仕 上 巾二尺六寸八分、長十二丈、量目四百四十匁
機臺 津田式力織機

此外全一設計ノ下ニ三点ヲ製織セリ

「ラデアムシルク」試織

本織物ハ需要相當大ナルヲ聞クモ未ダ本縣當業者ニ普及セラレサルヲ以テ茲ニ試織シ參考ニ供セルナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
緯 糸 十四中三本合、撚數一米千五百回
糊 付 前者ニ全シ
密 度 箆一寸間九十枚、一羽三本通、打込數一寸間百二十本
整 經 巾二尺五分、長十三丈、量目二百四十匁
織 上 巾二尺、長十二丈三尺、量目四百十匁
仕 上 巾一尺八寸五分、長十二丈、量目三百十七匁
機臺 津田式力織機

雲井縮緬試織

本織物ハ緯糸ノ左右強撚糸ヲ同一杼口ニ織込ミタルモノニシテ用途ヲ内外國共通ニナス可ク廣巾ニナセルモノナリ

原 料 經 糸 十五中二本合
緯 糸 十四中三本合、撚數左右共一米三千回

糊密整織仕機

付度經上上臺

前者ニ同シ
 箆一寸間九十枚、一羽四本通、打込數一寸間百三十本
 巾二尺一寸、長七丈、量目百七十匁
 巾二尺五分、長六丈八尺、量目三百匁
 巾一尺九寸、長六丈五尺、量目二百二十六匁
 「ジュードリック」式力織機

變化織試織

原

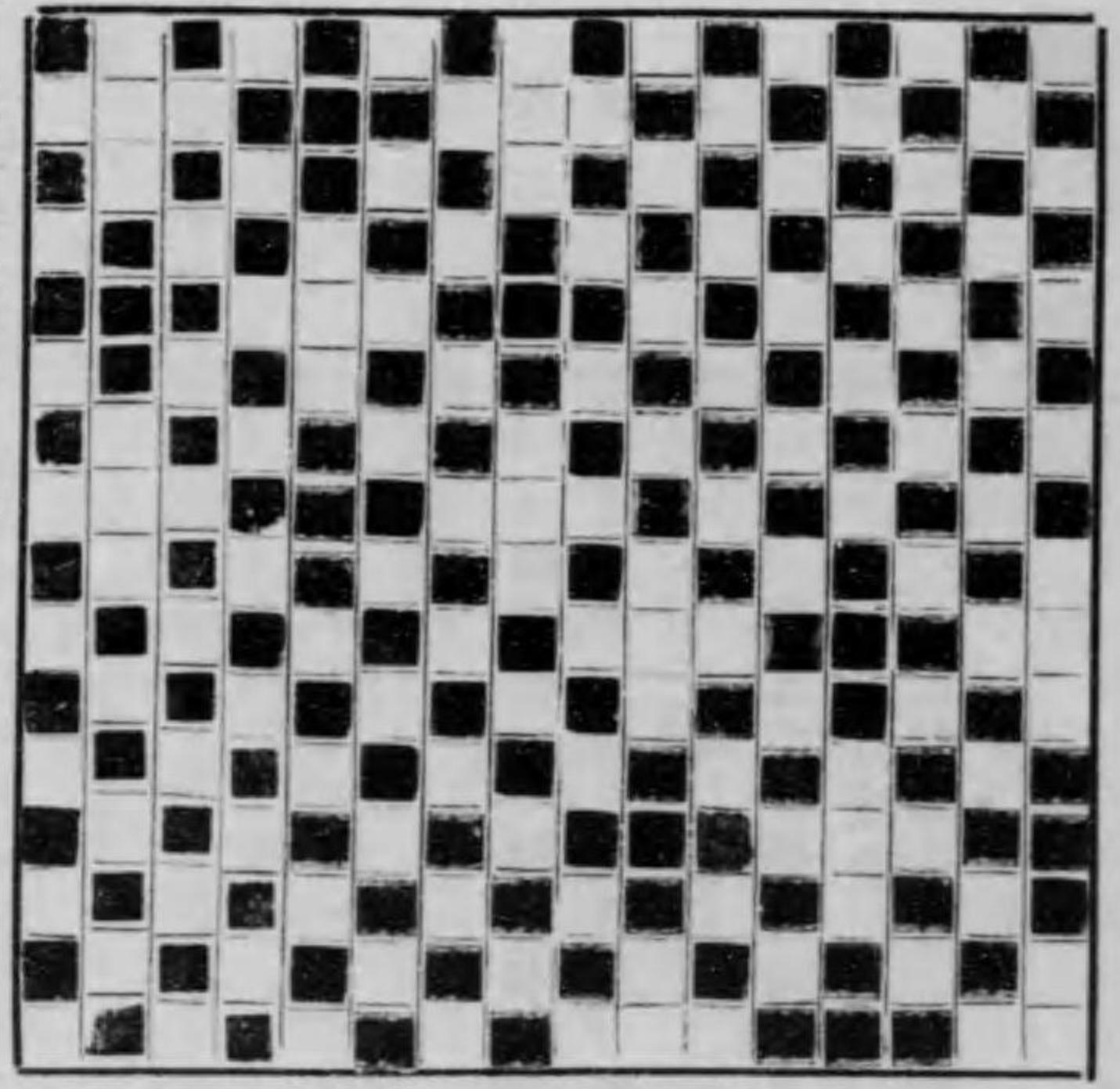
料

糊密整織仕機

付度經上上臺

本織物ハ強燃糸ト無燃糸トヲ併用シ且ツ一種ノ組織ヲ應用シテ特殊ノ織物トナレタルナリ
 經糸 地部十三中三本合、燃數一米千五百回
 緯糸 十四中三本合燃數一米千五百回
 水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、絹糊十八匁「ロート」油少量
 箆一寸間六十枚、一羽地二本通、縞四本通、打込數一寸間百十五本
 巾二尺一寸、長四丈、量目六十五匁
 巾二尺五分、長三丈五尺、量目百十匁
 巾一尺八寸、長三丈、量目七十五匁
 ルーナー式力織機

組織



錦紗縮緬製織

製品ハ透目ヲ生シ強燃糸織特有ノ味ヲ有スル頗ル趣味アル織物ナリ
 本織物ハ己ニ本縣ノ重要ナル一物産トナルニ至レリ而シテ新規ニ斯業ヲ始メントシ來リ問フ者絶エサル
 ナ以テ常ニ製織シテ範ヲ示セリ
 原 料 經糸 十四中二本合
 緯糸 十四中五本合、燃數左右共一米三千回

糊 付 度 經 上 上 臺

水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、絹糊十匁、「ロート」油少量
 箆一寸間百枚、一羽六本通、打込數一寸間百十本
 巾一尺一寸八分、長七丈、量目百四十匁
 巾一尺一寸五分、長六丈八尺、量目二百二十匁
 巾一尺、長六丈五尺、量目百六十五匁
 「ルーチー」式力織機

尙ホ全一設計ノ下ニ五十一點ヲ製織セリ

■小濱縮緬製織

前記錦紗縮緬ト同一目的ヲ以テ製織セリ

原 料 經 糸 十四中二本合
 緯 糸 十四中十本合、撚數左右共一米二千六百回
 前者ニ同シ

糊 付 度 經 上 上 臺

箆一寸間百枚、一羽四本通、打込數一寸間百本
 巾一尺二寸、長三丈五尺、量目六十匁
 巾一尺一寸五分、長三丈二尺、量目百二十五匁
 巾一尺、長三丈、量目九十三匁
 「ルーチー」式力織機

尙ホ同一設計ノ下ニ五十五點ヲ製織セリ

■畝縮緬試織

本織物ハ布面ニ畝ヲ現スヘク綜統番口ニ經糸一本入ノ部ト二本入ノ部トヲ造リシモノナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
 緯 糸 十五中三本合、撚數左右共、一米三千百回
 前者ニ全シ

糊 付 度 經 上 上 臺

箆一寸間百枚、一羽三本通、打込數一寸間百三十本
 巾二尺五分、長七丈五尺、量目百匁
 巾二尺、長七丈、量目百六十五匁
 巾一尺九寸、長六丈六尺、量目百二十九匁
 壽式力織機

變リ縮緬試織

本織物ハ小濱縮緬ノ組織ニ平織ト斜子織トノ混合組織ヲ應用シ市松形ヲ現ハシタル縮緬ナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
 緯 糸 十四中八本合撚數左右共一米二千六百回
 前者ニ同シ

糊 付 度 經 上 上 臺

箆一寸間九十枚、一羽四本通、打込數一寸間百本
 巾二尺一寸、長七丈、量目二百四十匁
 巾二尺七分、長六丈七尺、量目四百七十二匁
 巾一尺八寸、長六丈五尺、量目三百四十二匁
 壽式力織機

糊 付 度 經 上 上 臺

巾一尺八寸、長六丈五尺、量目三百四十二匁
 壽式力織機

綾羽二重試織

本織物ハ當業者ノ依頼ニヨリ試織セルモノニシテ現今製出セラル、絹羽二重ガ較々モスレハ地寄レノ欠点ヲ生スルノ恐アルニ鑑ミ該欠点ヲ生セサル程度ノ標準ヲ示サント欲セルモノナリ

原 料 經 糸 十三八、「デニール」二本合
緯 糸 十三八、「デニール」三本合
前者シ全シ

糊 付 度 筧一寸間百枚、一羽二本通、打込數一寸間百九十本
密 經 巾一尺九寸四分、長十二丈八尺、量目百八十匁
整 上 巾一尺九寸、長十二丈四尺、量目四百二十匁
織 上 巾一尺八寸、長十二丈、量目三百十九匁
仕 臺 「ジュードリック」式力織機

羽二重試織

本織物ハ普通重目羽二重ニ緯引ケノ欠点多キヲ防止センカ爲メ緯糸ニ燃ヲ施シテ試織セルモノナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
緯 糸 十四中五本合、燃數一米二百二十回及千回ノ二種ヲ用ユ
前者ニ同シ
筧一寸間百枚、一羽四本通、打込數一寸間百三十本
巾一尺九寸五分、長十三丈、量目三百六十匁
巾一尺九寸、長十二丈四尺、量目六百七十五匁

糊 付 度 上 經 織

仕 上 機 臺

巾一尺八寸、長十二丈、量目五百二十三匁
田淵式力織機

尙ホ他ニ二点ヲ試織セリ成績ニ付キテハ未タ斷定ヲ下シ難キモ幾分ノ効果アルカ如シ

縞羽二重製織

本織物ハ朱子縞ヲ配シタル縞羽二重ナリ

原 料 經 糸 地糸十五「デニール」二本合、縞糸全上糸二本片燃
緯 糸 十五「デニール」三本合
前者ニ同シ

糊 付 度 筧一寸間九十枚、一羽地二本通、縞四本通、打込數一寸間百四十五本
密 經 巾二尺、長六丈、量目百十匁
整 上 巾一尺九寸五分、長五丈七尺、量目百八十五匁
織 上 巾一尺八寸、長五丈六尺、量目百五十六匁
仕 臺 「ルーチー」式力織機

尙他ニ二点ヲ製織セリ

鹽瀬羽二重製織

本織物ハ現在本縣ノ重要ナル一物産トナレリ而シテ新規ニ斯業ニ從事セムトシテ來リ向フ者及ヒ注文者絶エサルヲ以テ常ニ製織シツ、アリ

原 料 經 糸 十四中二本合
緯 糸 十四中十四本合

糊 密 整 織 仕 機
付 度 經 上 上 臺

前者ニ全シ
箆一寸間百枚、一羽六本通、打込數一寸間百五本
巾一尺一寸、長三丈四尺、量目八十匁
巾一尺五分、長三丈一尺、量目百四十五匁
巾一尺、長三丈、量目百十匁
大橋式力織機

尙他ニ六十五点ヲ製織セリ

■解織試織

本織物ハ一度假リ織ヲナシタルモノニ捺染シ更ニ緯糸ヲ解シツ、本織ヲナスモノニシテ本縣當業者ノ多クハ未ダ其ノ技ヲ知悉セサルヲ以テ範ヲ示ス可ク試織セルナリ

糊 密 整 織 仕 機
付 度 經 上 上 臺

經糸 十五「デニール」三ツ諸撚數一米ニ付下六百回、上五百五十回
緯糸 十五「デニール」十二本合撚數一米二百二十回
ナシ
箆一寸間九十枚、一羽二本通、打込數一寸間百四十本
巾一尺五分、長三丈五尺、量目四十匁
巾一尺三分、長三丈一尺、量目七十三匁
巾一尺、長三丈、量目七十匁
高柳式力織機

尙他ニ三点ヲ試織セリ

■全上試織

前者ト全一目的ニシテ假リ織リナセルモノニ捺染ノ方法ヲ應用セルモノナリ

糊 密 整 織 仕 機
付 度 經 上 上 臺

經糸 十五「デニール」三本諸
緯糸 十五「デニール」四本片
水一升ニ付布海苔四匁、「ロート」油少量
箆一寸間九十枚、一羽二本通、打込數一寸間百四十本
巾一尺五分、長三丈、量目二十五匁
巾一尺、長二丈五尺、量目四十五匁
巾一尺、長二丈五尺、量目四十匁
高柳式力織機

尙他ニ三点ヲ試織セリ

■糸織試織

本織物ハ縣下ニ於テ最近較々勃興セリト雖未ダ余リ多ク知ラレサル練糸織物ノ例ヲ示ス可ク試織セルナリ

糊 密 整 織 仕 機
付 度 經 上 上 臺

經糸 十五「デニール」三本諸、撚數一米ニ付下六百回、上五百五十回
緯糸 玉糸十二本合、撚數一米二百二十回
水一升ニ付布海苔四匁、「ロート」油少量
箆一寸間八十枚、一羽四本通、打込數一寸間百三十本
巾一尺五分、長三丈五尺、量目五十匁

織 上 巾一尺、長三丈二尺、量目九十六匁
 仕 上 巾一尺、長三丈、量目九十六匁
 機 臺 高柳式力織機

尙他ニ十七点ヲ試織セリ
 袴地 試織

本織物モ又練糸織物ノ例トシテ試織セルモノナリ
 原 料 經 糸 十五「デニール」三ツ諸、燃數一米ニ付下六百回、上五百五十回
 緯 糸 十五「デニール」十六本合、燃數一米二百二十回

糊 付 水一升布海苔四匁「ロート」油少量
 密 度 箎一寸間八十枚、一羽四本通、打込數一寸間百四十本
 整 經 巾一尺一寸五分、長三丈二尺、量目八十八匁
 織 上 巾一尺一寸、長二丈八尺、量目百五十匁
 仕 上 巾一尺一寸、長二丈七尺、量目百四十七匁
 機 臺 「ルーチー」式力織機

尙他ニ四点ヲ試織セリ

輪奈糸應用織物試織

本織物ハ普通羽二重ノ組織ニ輪奈糸ヲ應用セルモノナリ

原 料 經 糸 十四中二本合
 緯 糸 十四中二本合及絹紡輪奈糸

糊 付 水一升ニ付布海苔十匁、蠟五匁、絹糊十匁「ロート」油少量
 密 度 箎一寸間百枚、一羽二本通、打込數一寸間百九十本
 整 經 巾二尺五分、長四丈、量目百十匁
 織 上 巾二尺、長三丈五尺、量目二百匁
 仕 上 巾一尺九寸、長三丈二尺、量目百三十八匁
 機 臺 「ルーチー」式力織機

格子 織 試織

本織物ハ羽二重用生糸ト絹紡壁糸トヲ經緯ニ格子狀ニ配列シ織上ケタルモノナリ

原 料 經 糸 十三、八「デニール」二本合及絹紡壁糸
 緯 糸 經糸ト全シ
 糊 付 前者ニ同シ
 密 度 箎一寸間三十六枚、生糸一羽四本通、壁糸一本通、打込數一寸間九十本
 整 經 巾二尺一寸、長十三丈、量目六百八十匁
 織 上 巾二尺五分、長十二丈五尺、量目一貫百九十匁
 仕 上 巾一尺九寸、長十二丈、量目九百二十匁
 機 臺 壽式力織機

製品ハ内地向袖地トシテ適當ナラムトノ衆評アリ

横紹織 製織

本織物モ又現時縣下ノ重要ナル物産トナレリ而シテ當業者ノ時々來場シテ搦織裝置ニ關シ問ハル、モノ

多キヲ以テ其ノ範ヲ示スベク試織セリ

原料

經糸 十五中二本合
緯糸 十五中十四本合

水一升ニ付布海苔十二匁、蠟四匁、絹糊五匁

箴一寸間五十枚、一羽二本通、打込數一寸間百本

巾一尺五分、長十三丈、量目百五十二匁

巾一尺、長十二丈二尺、量目四百十五匁

巾九寸五分、長十二丈、量目三百十二匁

津田式力織機

糊密整織仕機
付度經上上臺

■ 縦 紹 織 試 織

本織物モ又前者ト全一目的ヲ以テ試織セリ

原料

經糸 十五中二本合
緯糸 十五中十本合

水一升ニ付布海苔十二匁、蠟五匁、「ファイルムローゼ」四匁

箴一寸間百枚、一羽二本通、打込數一寸間九十六本

巾一尺一寸、長七丈、量目百十二匁

巾一尺五分、長六丈三尺、量目二百十五匁

巾九寸八分、長六丈二尺、量目百五十匁

津田式力織機

糊密整織仕機
付度經上上臺

■ 全 上 試 織

本織物ハ用途ヲ内外國向共通ナラシムヘク廣巾ニナシタル縦紹織ナリ

原料

經糸 十五中二本合
緯糸 十五中六本合

水一升ニ付布海苔十一匁、蠟五匁

箴一寸間百枚、一羽二本通、打込數一寸間九十本

巾一尺九寸五分、長十二丈五尺、量目二百四十五匁

巾一尺九寸、長十二丈二尺、量目四百八十匁

巾一尺八寸、長十二丈、量目三百六十匁

津田式力織機

糊密整織仕機
付度經上上臺

■ 紗 織 試 織

本織物モ又希望者ニ搦織ノ裝置ヲ示スヘク試織セルモノナリ

原料

經糸 十五中二本合
緯糸 十五中四本壁四本合

水一升ニ付布海苔十二匁、蠟五匁「カセイソ」二匁

箴一寸間五十枚、一羽六本通、打込數一寸間五十本

巾一尺、長三丈五尺、量目三十九匁

巾九寸九分、長三丈一尺、量目八十七匁

施行セス

糊密整織仕機
付度經上上臺

機 臺 津田式力織機

■ 緞 紹 試 織

本織物モ又前者ト全一目的ヲ以テ試織セリ而シテ紗組織ト平組織トナ一定數宛交替シ以テ横ノ方向ニ段ヲ現ハセリ

原 料 經 糸 十五中二本合 緯 糸 十五中四本壁、二本合

糊 密 付 前者ニ同シ 箆一寸間五十枚、一羽六本通、打込數一寸間九十五本

整 經 巾一尺、長三丈四尺、量目三十八匁

織 上 巾九寸九分、長三丈一尺、量目八十五匁

仕 上 巾九寸七分、長三丈、量目六十三匁

機 臺 津田式力織機

■ 夏 袴 地 試 織

本織物ハ依頼ニヨリ且又練糸織物ノ一例トシテ試織セルモノナリ

原 料 經 糸 玉糸二本合、燃數一米二百回 緯 糸 玉糸四本ニ一本ノ壁燃糸、燃數一米ニ付下八百五十回、上五百五十回

糊 密 付 水一升ニ付布海苔五匁、「オリブ」油少量 箆一寸間五十枚、一羽二本通、打込數一寸間九十本

整 經 巾一尺一寸四分、長九丈、量目二百四十匁
織 上 巾一尺一寸、長八丈三尺、量目四百六十匁
仕 上 巾一尺一寸、長八丈、量目四百四十一匁

機 臺 津田式力織機

■ 袴 地 試 織

本織物ハ純絹糸、絹紡糸、毛糸及綿糸ノ交織袴地ニシテ普通ノ「セル」袴ニ比シ廉價ニシテ品位ノ向上セラルモノヲ得ント欲シ試織セルナリ

原 料 經 糸 十五中三本諸然及百三十五番絹紡双糸

糊 密 付 緯 糸 六十番毛糸、三十番綿單糸四本合燃、燃數一米二百二十回

整 經 水一升ニ付布海苔五匁「ロード」油少量 箆一寸間八十枚、一羽地二本通、縞四本通、打込數一寸間百二十本

織 上 巾一尺一寸五分、長三丈、量目八十匁

仕 上 巾一尺一寸、長二丈七尺、量目百八十五匁

機 臺 巾一尺一寸、長二丈七尺、量目百八十匁

「ルーチー」式力織機

■ 絹綿羽二重試織

本織物ハ經糸ニ綿糸緯糸ニ絹糸ヲ使用セル羽二重類似ノ織物ナリ

原 料 經 糸 百番瓦斯糸 緯 糸 十四中十本合

糊 付
密 度
整 經
織 上
仕 上
機 臺

水一升ニ付絹糊五匁、「ロート」油少量
 箒一寸間七十枚、一羽二本通、打込數一寸間百二十本
 巾一尺五分、長三丈四尺、量目六十匁
 巾一尺、長三丈一尺、量目百二十匁
 巾九寸七分、長三丈、量目百匁
 「ルーチー」式力織機

■柞蠶絹交織

本織物ハ經緯糸ニ柞蠶糸ト純絹糸トヲ數本宛交互ニ配列シ製織セルモノナリ

原 料
糊 付
密 度
整 經
織 上
仕 上
機 臺

經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本及十四中生糸二本合
 緯 糸 經糸ニ同シ
 水一升ニ付海苔十匁、蠟五匁、膠三匁、絹糊十匁、「ロート」油少量
 箒一寸間五十五枚、一羽二本通、打込數一寸間百五本
 巾二尺五分、長三丈五尺、量目九十匁
 巾二尺、長三丈三尺、量目百六十匁
 巾一尺九寸、長三丈、量目百三十五匁
 壽式力織機

■絹紬試織

本織物ハ絹紬ノ最大欠点タル緯引ケテ防止スルノ目的ヲ以テ俗稱「ヘソ」卷ノ方法ニ依リ緯糸ヲ卷キ試織

セルモノナリ

原 料
糊 付
密 度
整 經
織 上
仕 上
機 臺

經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合、撚數一米二百二十回
 緯 糸 同上糸二本合撚ナシ
 水一升ニ付海苔十匁、蠟五匁、膠三匁、絹糊十八匁、「ロート」油少量
 箒一寸間五十五枚、一羽二本通、打込數一寸間百五本
 巾二尺四寸、長十三丈、量目三百四十匁
 巾二尺三寸五分、長十二丈七尺、量目六百八十匁
 巾二尺二寸、長十二丈四尺、量目五百六十七匁
 津田式力織機

尙他ニ五点ヲ試織セリ製品ハ手觸リ味佳良コシテ緯引ケモ又少ケレヒ製織ニ細心ノ注意ヲ要シ又管卷機ノ完全ナルモノナク未タ實際ニ施行シ得サルヲ憾ム
 更ニ前記ノモノト同一設計ニテ緯糸ヲ蠟、「ヘッド」牛乳等ヲ以テ毛伏シ製織セルモノ四点ニ達セルモ何レモ緯引ニ對シ良果ヲ擧クルニ至ラザリキ

■同上試織

本織物ハ經糸ハ普通ニ用ヒラル、小梓糸ヲ用ヒ緯糸ニ大梓糸ヲ使用セル絹紬ナリ
 原 料 經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合、撚數一米ニ付二百二十回
 緯 糸 柞蠶糸大梓糸二本合
 糊 付 前者ニ同シ
 密 度 箒一寸間五十五枚、一羽二本通、打込數一寸間百五本

整 經 巾二尺四寸、長十三丈、量目三百四十匁
 織 上 巾二尺三寸五分、長十二丈五尺、量目七百六十匁
 仕 上 巾二尺二寸、長十二丈二尺、量目六百二十四匁
 機 臺 津田式力織機

尙他ニ六点ヲ試織セリ何レモ「ヘソ」卷ノ方法ニヨレルガ製品ハ佳良ナルモノヲ得タリ

■ 同上 試織

本織物ハ普通絹紬ヨリモ幾分密度ヲ大ニシ且ツ無糊仕上ヲ施シタルモノナリ

原 料 經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合燃數一米二百二十回
 緯 糸 同上二本合燃ナシ
 前者ニ同シ
 糊 付 篋一寸間六十枚、一羽二本通、打込一寸間百十五本
 密 度 巾二尺四寸、長六丈五尺、量目百五十匁
 整 經 巾二尺三寸五分、長六丈三尺、量目二百八十八匁
 織 上 巾二尺二寸、長六丈、量目二百三十六匁
 仕 上 津田式力織機
 機 臺

製品ハ光澤手觸佳良ニシテ緯引ケモ又少カリキ

■ 吉野入絹紬試織

本織物ハ吉野組織ヲ應用シタル絹紬ナリ

原 料 經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合

緯 糸 全 上

前者ニ全シ

糊 付 篋一寸間七十枚、一羽地二本通、吉野編四本通、打込數一寸間百十五本
 密 度 巾二尺、長七丈、量目二百匁
 整 經 巾一尺九寸五分、長六丈七尺、量目三百八十匁
 織 上 巾一尺九寸、長六丈五尺、量目三百十六匁
 仕 上 「ルーチー」式力織機
 機 臺

■ 畝織絹紬試織

本織物ハ普通絹紬ノ變化織物ニシテ組織ハ異ヲサルモ經系ハ二本引揃糸、一本其儘ノモノト又緯系ハ二本合ノモノト四本合ノモノトヲ各交互ナラシメテ製織シ以テ布面ニ畝ヲ現ハセル絹紬ナリ

原 料 經 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合、燃數一米二百二十回
 緯 糸 柞蠶糸三十六、「デニール」二本合及四本合
 前者ニ同シ
 糊 付 篋一寸間五十五枚、一羽三本通、打込數一寸間九十五本
 密 度 巾二尺、長九丈八尺、量目二百五十匁
 整 經 巾一尺九寸五分、長九丈五尺、量目四百五十匁
 織 上 巾一尺八寸、長九丈一尺、量目三百七十匁
 仕 上 壽式力織機
 機 臺

■ 柞蠶絹紡織試織

本織物ハ當業者ノ依頼ニ依リ試織セルモノニシテ坊間「シルクウール」ナル名稱ニテ販賣セラル、柞蠶絹紡績糸ヲ經緯ニ使用セルモノナリ

原 料 經 糸 「シルクウール」三十番双糸
緯 糸 同上二本合

糊 付 水一升ニ付布海苔三匁、小麥粉三匁、「ロード」油少量
密 度 箆一寸間四十二枚、一羽二本通、打込數一寸間四十二本
整 經 巾二尺三寸、長十三丈、量目一貫五十匁
織 上 巾二尺二寸五分、長十二丈五尺、量目二貫五十匁
仕 上 巾二尺、長十二丈五尺、量目二貫匁
機 臺 原田式力織機

尙他ニ二点ヲ製織セリ

■同上試織

本織物モ又前者ト同一理由ニテ試織セリ

原 料 經 糸 「シルクウール」三十番双糸
緯 糸 全 上
前者ニ全シ

糊 付 箆一寸間四十二枚、一羽二本通、打込數一寸間八十四本
密 度 巾二尺三寸、長十三丈、量目一貫五十匁
整 經 巾二尺二寸五分、長十二丈五尺、量目二貫五十匁
織 上

仕 上 巾二尺二寸、長十二丈五尺、量目二貫三十匁
機 臺 原田式力織機

尙他ニ二点ヲ製織セリ

■學生服地製織

本織物ハ縣下女學校ノ生徒制服地トシテ依頼ニヨリ製織セルモノナリ

原 料 經 糸 綿糸四十番双糸
緯 糸 綿糸三十番單糸
ナシ

糊 付 箆一寸間四十二枚、一羽二本通、打込數一寸間八十五本
密 度 巾一尺、長二丈八尺、量目七十五匁
整 經 巾九寸五分、長二丈六尺、量目百十八匁
織 上 巾九寸五分、長二丈五尺、量目百二十匁
仕 上 原田式力織機

尙他ニ六百二十八点ヲ製織セリ

■綿織試織

本織物ハ綿襖衣地トシテ高等ナルモノヲ得ント欲シ試織セルナリ

原 料 經 糸 百番瓦斯糸
緯 糸 同上

糊 付 水一升ニ付絹糊五匁、「ロード」油少量

尙他ニ一点ヲ試織モリ

綿緞子試織

本織物ハ支那向織物ニシテ己ニ縣下當業者ノ製織シツ、アル者アリ

原	糊	密	整	織	仕	機
料	付	度	上	上	上	臺
經糸 綿糸八十番双糸	緯糸 同四十二番双糸	ナシ	箆一寸間七十枚、一羽三本通、打込數一寸間八十三本	巾二尺一寸、長七丈、量目五百四十匁	巾二尺八分、長六丈五尺、量目八百三十匁	巾二尺、長六丈三尺、量目八百二十五匁
			大橋式力織機			

輪奈糸織試織

本織物ハ本場ニ於テ創製セル輪奈糸ヲ經緯ニ應用セル浴衣地ナリ

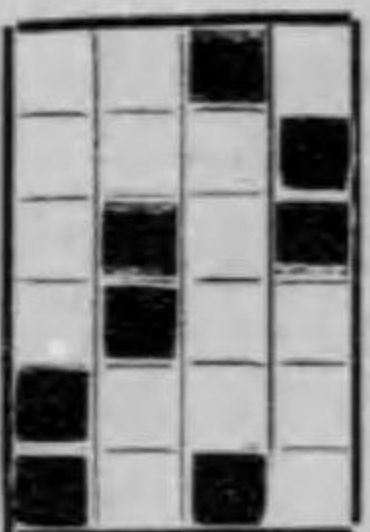
原	糊	密	整	織	仕	機
料	付	度	上	上	上	臺
經糸 綿糸二十番單糸及輪奈糸	緯糸 同上		水一升ニ付生熟二十六匁、蠟三匁(ヘッド)三匁	箆一寸間三十枚、一羽地二本通、縞一本通、打込數一寸間四十本	巾一尺八寸五分、長十五丈、量目五百九十匁	巾一尺八寸三分、長十四丈五尺、量目一貫三百五匁
			野上式力織機			

暗室用窓掛地試織

本織物ハ縣下中等學校ヨリ依頼セラレ試織セルモノニシテ目的ハ理化學教室ニ於ケル光線ヲ遮斷ス可キ窓掛地ヲ得ルニアリ

原	糊	密	整	織	仕	機
料	付	度	上	上	上	臺
經糸 綿糸四十二番双糸	緯糸 同二十番單糸	ナシ	箆一寸間四十二枚、一羽二本通、打込數一寸間百八十本	巾二尺六寸五分、長八丈四尺、量目六百四十匁	巾二尺六寸、長八丈、量目二貫匁	巾二尺四寸、長七丈五尺、量目一貫九百九十匁
			手織機			

組織



織製後「レユラソク」任上シテ地ヲ込マヒ黒染ヲ施シタルニ所期ノ目的ヲ達成セリ

■人造絹糸應用織物試織

本織物ハ絹糸ト人造絹糸トノ交織織物ナリ

原料

經糸 百番瓦斯糸
緯糸 百番瓦斯糸及百五十「デニール」人造絹糸

糊付

水一升ニ付糊五匁「ロード」油少量

密度

箴一寸間百枚、一羽一本通、打込數一寸間九十二本

織經

巾二尺一寸、長六丈五尺、量目百七十匁

仕上

巾二尺五分、長六丈二尺、量目三百三十匁

機臺

巾二尺、長六丈、量目三百二十五匁

機臺

山本式力織機

機臺

山本式力織機

機臺

山本式力織機

本織物ハ當業者ノ依頼ニテ試織セルモノニシテ提供ノ原料ニヨリテ「ハンカチーフ」地ヲ得ル可ク設計セ

原料

經糸 麻糸

■麻織試織

本織物ハ當業者ノ依頼ニテ試織セルモノニシテ提供ノ原料ニヨリテ「ハンカチーフ」地ヲ得ル可ク設計セ

原料

經糸 麻糸

緯糸 同上

糊付

水一升ニ付麥粉十五匁、「ヘッド」三匁

密度

箴一寸間七十枚、一羽二本通、打込數一寸間八十本

織經

巾二尺四寸、長三丈六尺、量目百七十五匁

機臺

巾二尺三寸八分、長三丈三尺、量目二百七十匁

機臺

田淵式力織機

■刺繡機ノ應用

本年度中本刺繡機ニ依リテ刺繡セルモノハ「ジョウゼットマフラ」「クレーアデシンマフラ」絹紬風呂敷地、鹽瀬帛紗地「テーブル」掛等ニシテ其ノ点数百有余ナリ他ニ稀ナル機械ナルヲ以テ之カ操作運轉ハ常ニ縦覽者ノ目ヲ引キ實ニ本場設備ノ機械中ノ花形タル觀アリ

■機械ノ増設

本年度ニ於テ購求セル機械ハ捺染機（和歌山市南片原二丁目和歌山鐵工株式會社製價格金七千三百五十圓）「ウオーシソングトンポンプ」（東京市京橋區株式會社製價格金四百五圓）檢燃器（横濱市松井商會製價格金三十七圓五十錢）「ヘソ」卷車（福井市松ヶ枝上町五十嵐彌之助製價格金二圓五十錢）等ナリ捺染機ハ片面二色ナルモ容易ニ之ヲ四色ニ變換シ得ル如ク製作セラレ從來本縣織物ハ概テ生地ノ儘ニテ縣外ニ搬出セラレ縣内ニ於テ染色加工セラル、コト極メテ少シ豈ニ遺憾ナラスヤ本機ノ据付使用カ將來幾分ニテモ本縣染色加工業發展ノ上ニ資スルヲ得ハ幸甚ナリ「ウオーシソングトンポンプ」ハ汽鐘給水用ニ充ツルモノニシテ從來使用セルモノ老齡用ニ耐ヘサルニ至リシヲ以テ之ニ換ヘタルナリ檢燃器ハ從來備付

ノモノハ唯ニ燃數ヲ測リ得ルノミニシテ其ノ伸度ヲ知ルノ裝置ナカリシカ故ニ新ラシキヲ求メタルナリ又「ヘツ」卷車ハ極メテ不完全ナルモノナレド能ク之レニ由リテ絹細試験ニ應用スルコトヲ得タリ

■ 研究生ノ養成

本年度中研究生トシテ入場セルモノ五名ニシテ何レモ在場中ハ専心研究ニ努力シ修了後ハ能ク修得セル技術ヲ實際ニ活用シ且ツ常ニ本場ニ出入シテ指導ヲ受ケ以テ自ラ利スルト共ニ斯業界ニ貢献シツ、アリ

■ 地方當業トノ聯絡

本場ト地方當業トハ年々其關係密接トナリ當業者ノ多クハ常ニ本場ニ出入シテ斯業研究事項ニ付懇談ヲナスト雖尙普ク業務ノ大体ヲ知ラシメシメシカタメ試製品見本帳ヲ作製シテ之ヲ當業者ニ配付ス又本年度中ニ於テ絹細研究会、縮緬會、綾羽ニ重研究会等ノ創設アリ夫々専門業者ト會合チ重テ日常發生スル各種欠点ノ防止斯業發展ノ方法等ニ付互ニ研究努力セルコト些カラズ其他職員ハ本縣絹織物同業組合、福井商業會議所、本縣精練會社等ニ參與特別議員或ハ囑託技師等トシテ關係シ以テ諸機關トノ聯絡ヲ保持スルコトヲ怠ラズ

■ 依頼加工

當業者カ染色然糸刺繡整理等ニ就キ試験ヲ依頼セル場合ニ於テハ極力之カ要求ニ應ジ其ノ便益ヲ謀ラムコトヲ努力セリ本年度中依頼加工試験次ノ如シ

■ 依頼加工調
毛燒依頼加工

絹	碼數	人	員	回	布	數	一、〇二五	二	八
ロール依頼加工									
絹	碼數	人	員	回	物	數	五三	一	四、七七〇
湯熨斗依頼加工									
絹	碼數	人	員	回	布	數	一、八二七	一三	四五
綿	碼數	人	員	回	布	數	一、三五〇	一	二
巾出シ依頼加工									
縮	碼數	人	員	回	緬	數	一〇二四	五	一四
其他	碼數	人	員	回	物	數	七、六五五	一一	三三三

目	綿	方	人	員	回	布	數	目	綿	方	人	員	回	糸	數
四、四〇二				一			一	二、四六五				四			四
精練依頼加工															
碼	綿	數	人	員	回	布	數	碼	綿	數	人	員	回	布	數
二六、八六三				四			一	七〇、九一八				一			一
シユランク依頼加工															
碼	綿	數	人	員	回	布	數	碼	綿	數	人	員	回	布	數
七六、一七八				二			二	一四六、四三四				七			一
本仕上依頼加工															
碼	綿	數	人	員	回	物	數	碼	綿	數	人	員	回	物	數
八、〇〇八				一			四	一〇〇〇				一			二
再斗り依頼加工															
碼	綿	數	人	員	回	物	數	碼	綿	數	人	員	回	物	數
二六、二二八				七			三	七〇、九一八				一			二

目	綿	方	人	員	回	布	數	目	綿	方	人	員	回	布	數
一、〇四〇				一			一	一、〇四〇				一			一
染色依頼加工															
目	綿	方	人	員	回	布	數	目	綿	方	人	員	回	布	數
四五、四六四				三			八	一四四、三四一				四			八
シルケツト依頼加工															
目	綿	方	人	員	回	布	數	目	毛	方	人	員	回	布	數
七、七四〇				一			一	六七、二三〇				一			二
漂白依頼加工															
目	綿	方	人	員	回	布	數	目	綿	方	人	員	回	布	數
六、二三〇				四			七	一、五七二				七			七
一二七、二六〇				二			六								

目	綿	方	人	員	回	布	數	目	綿	方	人	員	回	糸	數
三三、四一五				一			一	七、六〇〇				三			三
撚糸依頼加工															
目	生	方	人	員	回	糸	數								
四、三七八				五			六								
刺繡依頼加工															
針	絹	數	人	員	回	布	數								
二二、七〇〇				五			一五								
■ 參觀人調															
本	縣	人	三、六四四人												
他	府	縣	一、二、四二人												
外	國	人	五人												
計			四、八九一人												
大正十年															

■ 職員管内出張調

命令年月日	用途及出張先	豫定日數	官氏名
大正十年七月五日	機業指導ノ爲メ南條郡武生町へ	一日	技師 伊勢銚三
同 九月九日	加工賃徴收ノ爲メ丹生郡吉野村へ	一日	主事補 川崎正美
同 十月廿五日	實地指導ノ爲メ足羽郡東郷村へ	一日	技手 西村久三郎
同 十月三十日	機業調査ノ爲メ坂井郡芦原村へ	一日	技師 岩下龍太郎
同 十一月廿一日	織物調査ノ爲メ坂井郡金津町へ	一日	技手 西村久三郎
同 十一月廿二日	織物調査ノ爲メ吉田郡西藤島村へ	一日	技手 西村久三郎
同	織物調査ノ爲メ坂井郡春江村へ	一日	技手 西村久三郎
同	同	一日	技手 西村久三郎
大正十一年一月四日	實地指導ノ爲メ坂井郡芦原村へ	一日	技師 岩下龍太郎
同 一月二十八日	精練工場検査ノ爲メ今立郡鯖江町へ	一日	技師 伊勢銚三
同	同	一日	技手 西村久三郎

命令年月日	用件及出張先	豫定日數	官氏名
同 一月三十日	精練工場検査ノ爲メ南條郡武生町	一日	技師 伊勢鉾三
同 同	同	一日	技師 西村久三郎
同 二月六日	精練工場検査ノ爲メ大野郡勝山町	一日	技師 伊勢鉾三
同 同	同	一日	技師 西村久三郎
同 三月廿七日	織物調査用務ノ爲メ三方、遠敷、大飯ノ三郡	四日	技師 前川平吉
職員管外出張調			
大正十年 四月七日	機業關係視察ノ爲メ富山縣、石川縣	三日	技師 岩下龍太郎
同 七月十一日	機業關係調査ノ爲メ京都府、大阪府	四日	技師 岩下龍太郎
同 七月二十九日	輸出織物加工調査ノ爲メ神奈川縣、東京府	四日	技師 岩下龍太郎
同 九月二十八日	織物調査及日本輸出絹同業組合聯合會出席ノ爲メ東京府、神奈川縣	八日	技師 岩下龍太郎
同 十一月二日	機業視察及場長會議出席ノ爲メ東京府、栃木縣、群馬縣	十一日	技師 岩下龍太郎
同 十一月十四日	機業調査及當業者實地指導ノ爲メ京都府、東京府、神奈川縣	七日	技師 伊勢鉾三
大正十一年 二月二十七日	織物調査用務ノ爲メ東京府	十一日	技師 荒木繁一郎

職	員	數	姓名
職員	一五	岩下龍太郎	
男工	八	伊勢鉾三	
女工	一八	西村久三郎	
男研究	二	五十嵐清	
女研究	二	金居久作	
小使	二	荒木繁一郎	
(大正十一年三月三十一日現在)			
場長	技師	岩下龍太郎	
技師	同	伊勢鉾三	
技師	同	西村久三郎	
技師	同	五十嵐清	
技師	同	金居久作	
技師	同	荒木繁一郎	
技師	同	前川平吉	
技師	同	飯塚柳藏	
技師	同	奥村三佐	
技師	同	山田新藏	
技師	同	川崎正美	
主事補	同	川崎正美	

1421
373

大正十一年六月二十日印刷
大正十一年六月廿五日發行

福井縣工業試驗場

印刷者 福井市相生町十六番地 薄金次助
印刷所 福井市相生町十六番地 薄金印刷所

同(兼)
工務囑託
事務囑託
場醫囑託
加藤 録作
下坂 禾苗
屋代 數馬
宇賀 治元 造

1421
323

大正十一年六月二十日印刷
大正十一年六月廿五日發行

福井縣工業試驗場

印刷者 福井市相生町十六番地
薄金次助
印刷所 福井市相生町十六番地
薄金印刷所

同(兼)
工務囑託
事務囑託
場醫囑託
加藤 録作
下坂 禾苗
屋代 數馬
宇賀 治元 造

1424
323

終

